

愛媛大学女性未来育成プラン ～学内・地域をつなぐ～

本学は事業推進拠点として女性未来育成センターを新設し、平成 22 年度～24 年度の 3 年間、女性研究者支援モデル育成事業を実施した。平成 24 年 4 月にダイバーシティ推進本部を立ち上げ、その下に女性未来育成センターを置き、学内の組織として位置付けた。現在、女性未来育成センターはセンター長（副学長）、副センター長、専任教員 1 名、各部局より選ばれた教員 12 名で構成され、5 つのワーキンググループに分かれて学内の機関及び地域と協力連携をとりながら、「愛大式ポジティブアクション」をはじめとする全ての事業を継続実施している。事務は人事課が所掌している。

[女性研究者支援の 3 本柱]

●意識啓発

平成 22 年度より公開シンポジウムや公開セミナーを毎年開催し、地域と協働して女性研究者支援と女性活躍推進の意識改革を図っている。

●女性研究者のキャリア支援

【交流事業】女性研究者ランチ交流会の実施（各キャンパス及び 3 キャンパスをつなぐ会など）、医学部における女性研究者と女性医師の支援組織「あいサポート」での交流、だべりんぐタイムの実施。

【相談体制】女性を対象としたキャリア相談室（月 2 回開設）、女性研究者メンター制度の実施（平成 25～26 年度の実績：31 回）、テニュアトラック制度において若手研究者にメンターを配置。

【研究支援員の配置】出産育児負担のある研究者を対象とした若手研究者キャリア支援事業。

【復職支援】マドンナドクター養成プロジェクト（出産や育児で離職した女性医師の復職支援制度）。

【女性研究者のエンパワーメント】FDプログラム・能力開発プログラムの実施、セミナーの開催。

【女性研究者紹介】HPにて女性研究者の活躍を紹介。

●育児支援

平成 25 年 8 月に次世代認定マーク「くるみん」を取得。

【学内保育所の整備】重信キャンパスと城北キャンパスの 2 ヶ所に設置。ニーズに合わせて定員を増員。

【学童保育の実施】重信キャンパスにて放課後学童保育、城北キャンパスにて長期休暇中学童保育実施。

[次世代育成] 2 つの学生グループが自主的に様々なイベントを企画・運営

●サイエンスひめこ…愛媛大学の理系女子学生グループ

自分たち自身のキャリア形成のために、交流会やリケジョ就活カフェ等のイベントを開催。女性社員との座談会に参加。小中高生の理系進路選択を支援するイベントの開催。

●△EGG（さんかくエッグ）…ダイバーシティ推進と男女共同参画推進をすすめる学生グループ

地域の他大学の学生たちとともに活動。地域の男女共同参画イベントでの企画実施。SENSE という事業では地域の NPO や企業と協力しアートを軸としたイベントでダイバーシティの考え方を啓発している。

[地域コンソーシアムの形成]

四国の国立 5 大学の男女共同参画推進機関や女性研究者支援機関が連携を強化し、女性の管理職への登用実現とその拡大、上位職への登用拡大、在職率の増加、研究力の伸張、理工系人材の増加等を図るべく、取り組んでいる。また、愛媛県でも「えひめ女性活躍推進協議会」が結成され、県内の経済団体、労働団体、農業団体や大学などが集まり、行政や金融機関も交えて女性活躍推進を協議し、連携して「女性の継続就労」と「女性の登用」の課題に取り組んでいる。

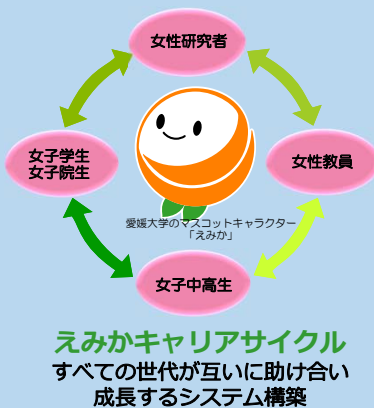
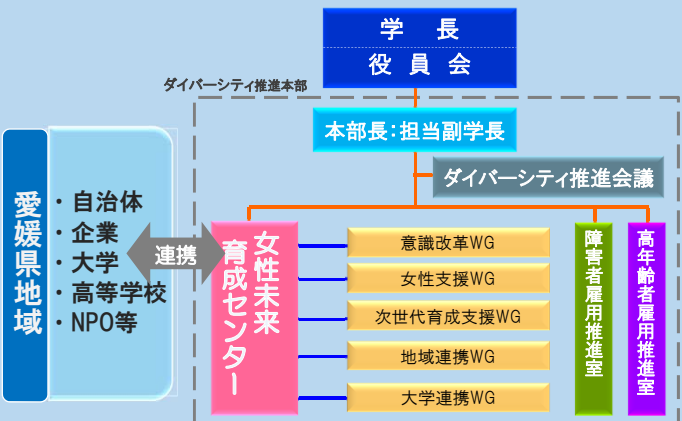
【連絡先】愛媛大学ダイバーシティ推進本部女性未来育成センター

TEL/FAX : 089-927-8602 E-mail : hime@stu. ehime-u. ac. jp

URL : <http://hime.adm. ehime-u. ac. jp>

愛媛大学 女性未来育成プラン

～学内・地域をつなぐ～



女性教員増員

愛大式ポジティブアクション
専任女性教員を採用した場合、上限150万円を全学経費から当該学科に支給

女性教員比率の数値目標(助手含む)

2010年 (事業開始) 2012年 (事業終了時) 2020年

全学 実績13.9% (目標:14%) 18%

6% 実績6.8% (目標:8%) 15%

理系

女性研究者が働きやすい大学へ

女性研究者支援 + 男女共同参画推進

- 意識啓発**
- 公開シンポジウム2014「女性の活躍と地域の発展」(12/9)
 - 教育・学生支援機構ジョイント公開セミナー「専門職を育てるメンタープログラムのこれから」
 - 新入生セミナー「男女共同参画について」 教育学部・法文学部

女性研究者のキャリア支援

- 3キャンパスをつなぐ女性研究者ランチ交流会(9/22)
- だべりんぐタイム実施



マイクバスで城北・樽味キャンパスから、離れた重信キャンパスへ移動し、見学とランチ交流会を実施
<医学部を見学する女性研究者たち>

若手研究者キャリア支援事業

出産・育児負担のある男女の研究者に研究支援員を配置。



<研究支援員として働く女子学生>

女性研究者紹介

HPで女性研究者の活躍を紹介



- 相談室開設
- 女性研究者メンター制度実施
- あいサポート
- 女性研究者・女性医師支援組織
- 女性研究者エンパワーメント講座

- マドンナ・ドクター養成プロジェクト
- 出産や育児で離職した女性医師の復職支援制度(病院と医師会が協力)

育児支援



<平成25年8月28日取得>

- 男性の育児休業取得
- くるみん取得
- 学内保育所
城北地区保育所「えみかキッズ」
重信地区保育所「あいあいキッズ」



<保育所「えみかキッズ」>



<保育所「あいあいキッズ」>

- 放課後学童保育(重信キャンパス)
- 長期休暇中学童保育(城北キャンパス)



<愛媛大学馬術部に
お邪魔しました！>

次世代育成

2つの学生グループサイエンスひめこ

理系学部・学科に所属する女子大学生グループが、理系の魅力PRのために企画・運営しています



△EGG(さんかくエッグ)

男女共同参画(さんかく)推進に関して、E(えひめ)のG(学生)がG(Gab:おしゃべり)しながら、様々なイベントを企画・運営していきます。

女子学生へのキャリアパス支援

- 理系女子学生ランチ交流会(4/26, 9/19) (城北キャンパス・樽味キャンパス)
- リケジョ就活カフェ(H25年11/28, H26年12/15) ~就活心得と働く女性の生き様~

リケジョ応援企業

- リケジョ応援企業イントロダクションの開催(6/19) 企業の取組発表と女性社員との座談会
- リケジョインターンシップ

小中高生へのキャリアパス支援

- 高校生への大学案内・高校への出張講義
- 大学説明会への参加
- 理系進路選択支援イベント開催
☆ 農祭(農学部オープンキャンパス)(5月)
☆ オープンキャンパス相談ブース(8月)
★ サイエンスプリンセスプロジェクト(8月)
- 小学生向け理科実験イベント「ママとサイエンス」(8/23)
- プロジェクトE「理系女子の活躍」後援(8/24)



<ママサイエンス「あら？あら！不思議水の性質」>

意識啓発とキャリア支援

- 平成25年度
- 「男女の役割」意識調査の地域での発表(12/7) (えひめ男女共同参画フェスティバル)
 - 「先輩に聞く！女子の生き方」の地域での開催(1/25) (松山市第15回コムズフェスティバル)
- 平成26年度
- 「フォーラム今治」(今治市 2/22)

松山大学との連携事業“SENSE”

- 「SENSE MATSUYAMA-BE SCHOOL」企画・運営 (NPOや企業と協力しアートを軸にダイバーシティ推進)
- トークショー1 大藪崇(5/17)
- トークショー2 森山開次・ひびのこづえ(6/29)
- トークショー3 服部滋樹×中川和彦(11/23)
- ワークショップ1 関口光太郎(11/23・24)
- ワークショップ2 カラフルラブ(12/6)
- SENSE×SCIENCE～アートと科学がコラボする～ (サイエンスひめことのコラボ企画)
- 不思議なものつくりワークショップ1(10/26)
- 本を使って頭の体操～男とは女とは、カップルとは～ (松山市第16回コムズフェスティバル 1/31, 2/1予定)

地域コンソーシアムの形成

四国5大学で女性研究者支援の連携

四国の国立5大学の男女共同参画推進機関や女性研究者支援機関が連携して女性研究者支援を実施。

えひめ女性活躍推進協議会

愛媛県内の経済団体、労働団体、農業団体や大学などが集まり、行政や金融機関も交えて女性活躍推進を協議。

- えひめ男女参画のためのロールモデル候補推薦(5月)
- 男女共同参画社会づくり推進県民大会ポスター参加(6月)
- 「親子でトライ！ママとサイエンス」共催 (松山市男女共同参画推進センター主催)(8月)
- サイエンスカフェ★えひめ共催 (NPO森からつづく道主催)(2ヶ月に1回開催)
- えひめ次代を担う親づくり推進事業後援 (愛媛県から委託のNPO法人ワークライフ・コラボ主催)

情報発信

- 発行物
 - ・各種パンフレット、チラシ等
 - ・ニュースレター(学外情報誌)
 - ・かわら版(学内情報誌)
- メールマガジン
 - ・「ひめーる」(女性研究者)
 - ・「ひめこ&△EGG通信」(学生向け)
- 女性未来育成センターHP
 - ・愛媛大学女性研究者紹介



<学内情報誌から版>

2ヶ月に1回程度、各局の取組や、ダイバーシティ・男女共同参画に関する情報を学内に発信しています。